



チーム佐川 監督メッセージ

No.34

～ひとりごと・つぶやき・ボヤキ～

「霧生関防災拠点施設」

7月28日(金)霧生関防災拠点施設の落成式を執り行いました。この施設は、日常はドクターヘリのヘリポートとして町民の命を守る拠点となり、救急処置を必要とする場合に高知医療センターからドクターを乗せて飛んでくることとなります。また、南海トラフ大地震等の大規模災害発生時には、自衛隊をはじめ警察救助隊、消防救助隊などの活動拠点として、佐川町はもちろんのこと広域的な救助活動をするための拠点施設として活用する計画を立てています。落成式当日には、佐川町消防団員による小型ポンプ操法の実演や、

高知県の消防防災ヘリコプター「おとめ」の離発着訓練も行われ、災害に強いまちづくりに向けて着実に前に進んでいることを実感することができました。災害に対しては、まずは「自分の命は自分で守る」自助を大切にしながら、共助で支え合い、公助で行政として町全体を支える責任を果たさなければならいと考えています。

今後も「防災まちづくりサロン」などを通して、住民の皆さんと一緒に災害に強いまちづくりを進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

〇月〇日 晴れ 涼
堀見和道

チーム佐川 監督 堀見和道(町長)

